

なんでもインフォ

「 ナショナルサイクルルート 」　2022.7

■ はじめに

近年、「健康志向」や「環境意識の高まり」を背景に、自転車を利用する人が増えています。自転車は、サイクリングそのものを楽しんだり、自転車で地域をめぐり、沿線の魅力を発見することもできます。現在、全国各地で官民が連携し、自転車の活用による観光地域づくりが進められています。

■ ナショナルサイクルルートとは

自転車を楽しむ人が増加する中で、わが国では「ナショナルサイクルルート」制度が導入されています。

この制度は、日本を代表し、世界に誇りうるサイクリングルートを国が指定することで、国内外からの誘客を図り、サイクルツーリズムを強力に推進していくものです。

NATIONAL CYCLE ROUTE

図―1　ナショナルサイクルルート・ロゴ

（出典：国土交通省HP）

ナショナルサイクルルート・ロゴは、自転車を漢字の「和」で表現し、和やかに心地よいサイクリング、訪れた土地で出会うヒト、体験するモノやコトとのつながりをコンセプトとしています。

■ ナショナルサイクルルートの指定要件

ナショナルサイクルルートの指定要件は、多様な観点から下表の通り設定しています。

表―1　ナショナルサイクルルートの指定要件（参考：国土交通省HP）

観点	指定要件
ルート設定	①サイクルツーリズムの推進に資する魅力ある安全なルートであること ・ルートの延長が概ね100km以上であること（島しょ部を除く）他
走行環境	①誰もが安全・快適に走行できる環境を備えていること ・矢羽根等により自転車通行空間が整備されていること 他
	②誰もが迷わず安心して走行できる環境を備えていること ・経路などの路面表示、案内看板が設置されていること 他 （単路部概ね5kmごと、すべての分岐部）
受入環境	①多様な交通手段に対応したゲートウェイが整備されていること ・鉄道駅などに、レンタサイクルや着替え場所等が整備されていること 他
	②いつでも休憩できる環境を備えていること ・サイクルステーションがルート上に概ね20kmごとに整備されていること 他
	③ルート沿いに自転車を運搬しながら移動可能な環境を備えていること
	④サイクリストが安心して宿泊可能な環境を備えていること ・ルート直近にサイクリスト向けの宿泊施設が概ね60kmごとにあること 他
	⑤地域の魅力を満喫でき、地域振興にも寄与する環境を備えていること
	⑥自転車のトラブルに対応できる環境を備えていること
	⑦緊急時のサポートが得られる環境を備えていること ・救急車などが概ね2kmごとに到達できること 他
情報発信	①誰もがどこでも容易に情報が得られる環境を備えていること ・ホームページなどで日英2か国語以上により情報発信をしていること 他
取組体制	①官民連携によるサイクリング環境の水準維持等に必要な取組体制が確立されていること

■ ナショナルサイクルルート指定ルート

令和元年11月に第1次指定ルートとして、つくば霞ヶ浦りんりんロード（茨城県）、ビワイチ（滋賀県）、しまなみ海道サイクリングロード（広島県～愛媛県）の3ルートが指定されました。

令和3年5月には、新たにトカプチ400（北海道）、富山湾岸サイクリングコース（富山県）、太平洋岸自転車道（千葉県～和歌山県）の3ルートが第2次指定ルートとして指定されました。



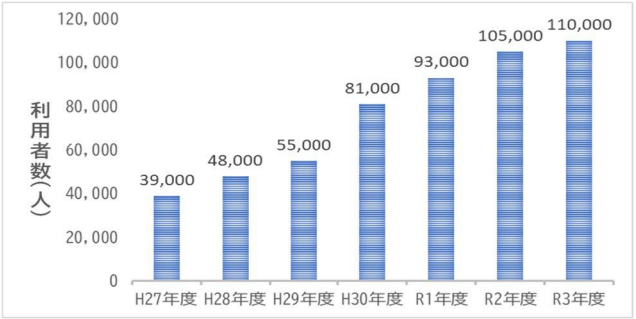
図―2　ナショナルサイクルルート・ネットワーク図

（出典：国土交通省HP）

■ おわりに

国内では、ナショナルサイクルルートを活用したイベントが開催されており、認知度の向上を図っています。自転車の通行空間や案内表示、サイクリスト受入拠点の改善、公共交通機関との連携強化など、各ルートで様々な取り組みが行われています。

つくば霞ヶ浦りんりんロードでは、コロナ禍にもかかわらず、令和3年度までの利用者数は増加が続いています。



図―3　つくば霞ヶ浦りんりんロードの利用者数（参考：茨城県HP）

今後も、各ルートの様々な取り組みにより、感染症の長期化で落ち込んだ観光産業の回復に期待が高まります。

（発行）株式会社 昭和土木設計　（岩手県紫波郡矢巾町流通センター南4丁目1番23号　Tel 019-638-6834　Fax 019-638-6389）

弊社は道路・河川・橋梁等の計画・設計、BIM/CIM、i-Construction、GIS、ITソリューション等の業務を行っております。
”なんでもインフォ“のバックナンバーは　https://showacd.co.jp　をご覧ください。